ノクターン第2番 猫篇

(CHOPIN: Nocturne No.2 in E flat major, Op.9-2)

作詩: Junko Higasa(2013.2.3 Sun.)

【僭越ながら猫にも歌わせてください...ショパンの曲に乗せて】

月明かりを 身にまといニャがら 今宵は 街の ダンスパーティーへ行く

甘くささやいて 手と手を取り合うことはできニャいけれど 背中を すり寄せ 思い思いに踊る

君の毛並みは とてもきれいだニャと 言葉に代えて 甘く歌おう ミャオォォォー

夜が明けるまでの 甘く切ない恋のひとときのために 楽しく過ごそう 愛のダンスの中で

君の毛並みは とてもきれいだニャと 言葉に代えて 甘く歌おう ミャオォォォー

夜が明けるまでの 甘く切ない恋のひとときのために 楽しく過ごそう 愛のダンスの中で

月明かりが 眠りにつけば 猫もまた 朝のまどろみに戻る 夢の続き描く眠りに

月明かりが 眠りにつけば 猫もまた 朝のまどろみに戻る

夢の続き描く眠りに